



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 能美防災株式会社

コード番号 6744 URL <http://www.nohmi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 清隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当

(氏名) 岡村 武士

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	68,037	14.6	5,753	23.6	5,891	20.9	3,775	23.7
27年3月期第3四半期	59,373	△1.8	4,654	50.1	4,873	46.5	3,051	50.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 3,679百万円 (8.1%) 27年3月期第3四半期 3,403百万円 (25.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	62.60	—
27年3月期第3四半期	50.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	98,481	68,688	68.1
27年3月期	102,936	66,221	62.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 67,047百万円 27年3月期 64,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	10.00	—		
28年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	6.6	9,450	1.6	9,550	0.1	5,850	3.8	97.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	60,832,771 株	27年3月期	60,832,771 株
28年3月期3Q	532,908 株	27年3月期	532,548 株
28年3月期3Q	60,300,050 株	27年3月期3Q	60,302,431 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速懸念、欧州・中東における地政学リスクの高まりなどにより、先行きに不透明感が強まっているものの、国内経済としては総じて緩やかな回復基調が続きました。

当防災業界におきましては、引き続き労務費の上昇や原材料価格の高騰等が懸念されますが、市場は比較的堅調に推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは平成25年度から3年間にわたる中期経営計画「project27－輝く創立100周年に向けて－」を策定しており、その最終年度として積極的な営業活動に努めました。その結果、大型の工事進行基準適用物件が比較的集中したこともあり、当第3四半期連結累計期間における売上高は68,037百万円（前年同四半期比14.6%増）となりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、販売費及び一般管理費の抑制などにより、営業利益は5,753百万円（前年同四半期比23.6%増）、経常利益は5,891百万円（前年同四半期比20.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,775百万円（前年同四半期比23.7%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は22,576百万円（前年同四半期比5.6%増）、営業利益は2,733百万円（前年同四半期比21.7%減）、消火設備につきましては、売上高は26,572百万円（前年同四半期比34.9%増）、営業利益は4,499百万円（前年同四半期比59.9%増）、保守点検等につきましては、売上高は15,001百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益は2,396百万円（前年同四半期比25.5%増）、その他につきましては、売上高は3,885百万円（前年同四半期比2.6%増）、営業利益は140百万円（前年同四半期比86.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、未成工事支出金836百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金3,967百万円の減少、現金及び預金1,276百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,454百万円減少し、98,481百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等1,751百万円の減少、賞与引当金1,487百万円の減少、支払手形及び買掛金1,244百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,921百万円減少し、29,793百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加を主因として、前連結会計年度末に比べ2,466百万円増加し、68,688百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,940	25,663
受取手形及び売掛金	32,320	28,353
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	3,553	2,868
仕掛品	913	1,025
原材料及び貯蔵品	4,052	3,785
未成工事支出金	7,022	7,858
その他	3,182	3,473
貸倒引当金	△419	△280
流動資産合計	79,565	74,747
固定資産		
有形固定資産	13,393	13,332
無形固定資産	570	625
投資その他の資産		
投資有価証券	5,278	5,380
その他	4,182	4,444
貸倒引当金	△53	△49
投資その他の資産合計	9,406	9,775
固定資産合計	23,370	23,733
資産合計	102,936	98,481
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,306	4,062
電子記録債務	4,303	3,945
短期借入金	19	18
未払法人税等	3,252	1,500
賞与引当金	2,935	1,447
製品保証引当金	64	48
建物解体費用引当金	—	11
完成工事補償引当金	59	48
工事損失引当金	488	470
その他	12,999	11,020
流動負債合計	29,428	22,573
固定負債		
役員退職慰労引当金	563	450
製品保証引当金	330	253
建物解体費用引当金	—	71
退職給付に係る負債	5,912	5,962
資産除去債務	73	75
その他	406	405
固定負債合計	7,285	7,219
負債合計	36,714	29,793

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年 3 月31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成27年12月31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,879	12,879
利益剰余金	37,053	39,619
自己株式	△278	△278
株主資本合計	62,956	65,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,054	950
為替換算調整勘定	729	669
退職給付に係る調整累計額	△146	△95
その他の包括利益累計額合計	1,636	1,524
非支配株主持分	1,627	1,640
純資産合計	66,221	68,688
負債純資産合計	102,936	98,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	59,373	68,037
売上原価	40,043	47,328
売上総利益	19,330	20,709
販売費及び一般管理費	14,676	14,956
営業利益	4,654	5,753
営業外収益		
受取利息	23	24
受取配当金	39	39
保険返戻金	9	13
持分法による投資利益	47	59
為替差益	81	9
その他	143	119
営業外収益合計	344	265
営業外費用		
支払利息	2	1
賃貸費用	39	25
売上割引	59	60
その他	25	38
営業外費用合計	126	127
経常利益	4,873	5,891
特別利益		
投資有価証券売却益	6	4
特別利益合計	6	4
特別損失		
固定資産処分損	9	11
特別損失合計	9	11
税金等調整前四半期純利益	4,870	5,884
法人税等	1,809	2,061
四半期純利益	3,060	3,823
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	48
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,051	3,775

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	3,060	3,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169	△104
為替換算調整勘定	75	△92
退職給付に係る調整額	95	51
持分法適用会社に対する持分相当額	1	1
その他の包括利益合計	342	△144
四半期包括利益	3,403	3,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,365	3,663
非支配株主に係る四半期包括利益	37	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,372	19,694	14,519	55,585	3,788	59,373	—	59,373
セグメント間の内部 売上高又は振替高	205	95	0	300	142	443	△443	—
計	21,577	19,789	14,519	55,886	3,931	59,817	△443	59,373
セグメント利益	3,493	2,813	1,910	8,217	75	8,292	△3,638	4,654

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△3,638百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	22,576	26,572	15,001	64,151	3,885	68,037	—	68,037
セグメント間の内部 売上高又は振替高	87	261	0	349	144	494	△494	—
計	22,664	26,834	15,002	64,501	4,030	68,532	△494	68,037
セグメント利益	2,733	4,499	2,396	9,630	140	9,770	△4,017	5,753

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△4,017百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。